

ソフトウェア開発のニュースビット(東京・中央、栗原達也社長)はマンション管理組合向けに緊急時に迅速に居住世帯の安否確認ができるサービスを始め、インターネットを通じてパソコンや携帯電話から集約する。昨年の震災を経て居住者同士が緊急時に情報共有したいとの意識が高ま

## マンション住人の安否

緊急時、一斉メールで確認  
っているのに対応する。ニュースビットが運営している管理組合支援サイト「マンボー」に安否確認の機能を加えた。震災などの緊急時に管理組合の担当役員らから居住者に一斉メールで配信。居住者が専用画

## 緊急時、一斉メールで確認

面に接続し確認ボタンで応答する仕組みだ。安否の把握を通じて住民同士の助け合いなどにつなげてもらう。「マンボー」は各マンションの掲示板や意見箱などを設け、居住者同士の情報共有やコミュニティー形成、管

## ニュースビット 管理組合向け

理組合の理事会運営などを支援するサイト。管理組合や居住者は無料で利用できる。現在の利用者は全国約80棟・1万戸弱という。ニュースビットは当面は無料で運営するが、今後は利用者の増加を踏まえながら、同サイトで企業からの有料広告などを段階的に掲載し収入につなげていく。